

錦城の風

自ら考え 協働できる児童の育成 ～みんなが幸せになれる学校を みんなでつくる～

「ほめほめウィーク」スタート!

～子どもたち一人一人の「今」と「未来」の幸せを願って～

今年度、新たに「ほめほめウィーク」という取組を行っています。

目的は、子どもたちのいいところを見つけ伝えることにより、一人一人の自己肯定感を高めること。自己肯定感が高いことにより、いいことが2点あるそうです。1点目は、子どもたちのもっている「全ての力を高められる」こと。2点目は、「幸せに生きられる」ことです。子どもたち一人一人が、自分のもっている力を最大限に引き出すことで、「今」と「未来」の幸せにつながることを心から願って、毎月継続して、この取組を、全職員で協力して行っていきます。

自己肯定感を高めるためには、他者との協働のなかで、子どもたちが自分の役割を果たしたり、子どもたちが集団又は個人の目標を達成した際に、周りの大人が認めることで成功体験を感じさせたりするという取組を継続的に行うことが大切だそうです。

学校ではこの取組をはじめ、子どもたち一人一人が自分の目標を明確にし、目標に向かって努力することで成功体験を味わえるように力を尽くしていきたいと考えています。「努力してできるようになったこと」や「努力している姿」を価値付け、認める取組を継続していくことで、子どもたちの「今」と「未来」を幸せにできることを心から願い、取組を継続していきます。



8の字パワーアップに挑戦!

～自分たちで目標を決め、協力して目標達成に挑戦しよう!～

子どもたちの体力向上や協働する力を高められることを目指しています!

5月14日(火)から、「8の字パワーアップ週間」がスタートしました。

この取組のねらいは、2つあります。1つは、学級で目標を決め、到達できた達成感やがんばった満足感を味わわせることで、自信につなげていくこと。もう1つは、学級で協力し合いながら、体力を高めたり、協力する力を高めたりしようとする心を育てていくことです。

長休みの時間のうち10分程の時間を活用し、全学級の子どもたちが、ねらい達成に向けて8の字跳びにチャレンジしています。一生懸命挑戦している姿に、感動します。



連合運動会壮行会!

5月20日(月)の昼休みに「連合運動会壮行会」が行われました。

企画・運営は5年生の子どもたち。この日に向けて、6年生をカー杯応援しようと、5年生が中心となり、応援を考え練習したり、1～4年生に応援メッセージを書いてもらったりと準備を進めてきました。その思いはしっかりと6年生に伝わりました。

6年生は、みんなの熱い思いを力として、そして、今までの練習の成果も思う存分発揮して、カー杯頑張ってくれることでしょう。

5年生のみなさん、企画・運営ありがとうございました。

